

1 科研費の概要

- 全国の大学や研究機関において、様々な研究活動が行われています。科研費は、こうした研究活動に必要な資金を研究者に助成するしくみの一つで、人文・社会科学から自然科学までのすべての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる独創的・先駆的な学術研究を対象としています。
- 研究活動には、研究者が比較的自由に行うものから、あらかじめ重点的に取り組む分野や目標を定めてプロジェクトとして行われるもの、具体的な製品開発に結びつけるためのものなど、様々な形態があります。こうしたすべての研究活動のはじまりは、研究者の自由な発想に基づいて行われる学術研究にあります。科研費は、すべての研究活動の基盤となる学術研究を幅広く支えることにより、科学の発展の種をまき芽を育てる上で、大きな役割を有しています。

2 科研費の配分

- 科研費は、研究者からの研究計画の申請に基づき、厳正な審査を経た上で採否が決定されます。このような研究費制度は「競争的資金」と呼ばれています。科研費は、政府全体の競争的資金のおよそ4割を占める我が国最大規模の研究助成制度です。(平成21年度予算額1,970億円)
- 科研費の審査は、審査委員会で公正に行われます。研究に関する審査は、専門家である研究者相互で行うのが最も適切であるとされており、こうした仕組みはピアレビューと呼ばれています。欧米の同様の研究費制度においても、審査はピアレビューによって行われるのが一般的です。科研費の審査は、約6000人の審査員が分担して行っています。
- 平成20年度には、約10万件の新たな申請があり、このうち約2万件が採択されました。何年間か継続する研究課題と含めて、約6万件の研究課題を支援しています。

3 科研費の研究成果

- ◎研究実績

 - 科研費により支援する学術研究では、毎年度、数多くの優れた研究成果が創出され、論文作成や学会発表などの方法により、公表されています。
〔科研費の研究成果として発表された研究論文数〕

平成14年度	約138,000件	▶	平成18年度	約160,000件
--------	-----------	---	--------	-----------
 - 科研費で支援した研究課題やその研究実績の概要については、国立情報学研究所の科研費データベースにより、閲覧することができます。
国立情報学研究所の科研費データベース <http://kaken.nii.ac.jp/>
- ◎新聞報道

 - 新聞報道された研究成果のうち、科研費による支援を行ったものがたくさんあります。(調査対象:朝日、産経、東京、日本経済、毎日、読売の6紙)
〔平成20年度(平成20年4月～平成21年3月)実績:492件〕

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
47件	34件	35件	41件	52件	36件	42件	48件	33件	40件	39件	45件

次ページ以降では、科研費による最近の研究成果の一部をご紹介します。